

市と社協で初タッグ！

## 市庁舎ロビーで受け付ける初めてのフードドライブ



**受付期間** 令和3年11月7日～11月10日

**受付窓口** 行田市役所本庁舎正面玄関ロビー

### 参加のきっかけ

行田市では、社会福祉協議会が平成28年度から常設のフードドライブを実施しています。年に3回の強化期間を設定し、市民に食品の寄付を呼び掛けています。

今回のキャンペーンについては、市と社会福祉協議会が連携して、初めて市庁舎でフードドライブの受付を行うこととしました。

### 実施方法

食品は市庁舎ロビーに設けた受付テーブルで職員が対面で受け付けます。受付テーブルには市と社会福祉協議会の職員が交代で詰めています。

その日の受付時間が終わると、受付テーブルを片付けて、寄付された食品は社会福祉協議会が持ち帰ります。

集まった食品は、社会福祉協議会が生活困窮者に提供するほか、北関東フードバンクに提供します。

### キャンペーンについて

今回のキャンペーンをきっかけに、市と社会福祉協議会が連携して、初めて市役所に受付窓口を設置しました。

社会福祉協議会では常時受付を行っていますが、市の端に位置しているため、そこまで届けていただくのは市民にとって負担となります。市民が持ち込みやすい場所に受付窓口を設置できれば良いと思っていたところに、市庁舎での受付が実現しました。

キャンペーンの初日は日曜日でしたが、予想以上に多くの方が食品を持って来てくれました。また、平日は職員の提供が多く、住民にも職員にもフードドライブの取組をPRできたと思います。

相互理解が深化！

## キャンペーンをきっかけとした情報共有



**受付期間** 令和3年10月1日～11月30日

**受付窓口** 美里町社会福祉協議会

### 参加のきっかけ

美里町社会福祉協議会では、令和2年12月から小学校の長期休暇にあわせてフードドライブを実施しています。集まった食品は、新型コロナウイルス感染症の影響で減収した世帯などに配布しています。

今回のキャンペーンについては、社会福祉協議会として元々フードドライブの実施を予定していたため、参加することとしました。

### 実施方法

食品は社会福祉協議会の窓口で受け付けています。受け付けた食品はフードパントリーなどで配布します。

フードドライブの広報は、社会福祉協議会の広報紙やホームページで行っています。また、小学校と中学校にチラシを配架しています。今回のキャンペーンでは、保育園にも掲示板にチラシを掲示させていただきました。

美里町ではフードドライブもフードパントリーも小規模ですが、需要と供給のバランスはとれていると思います。

社会福祉協議会には単独で使用できる保管庫がなく、フードドライブが今以上の規模になると保管場所が課題となってきます。状況を見ながら適正規模での実施を継続したいと思います。

### キャンペーンについて

県からのキャンペーン参加の呼び掛けに対して、町としてフードドライブを実施するか検討する中で、町の福祉担当者から社会福祉協議会にフードドライブに関する確認連絡があり、情報共有を行いました。

キャンペーンをきっかけに、町と社会福祉協議会との相互理解が進み、フードドライブ以外の取組についても、町に相談があったら、内容によって社会福祉協議会につなぐという流れがより確実にできてきたように思います。